

海外事情

米合衆國ペンシルヴァニア州 に於ける立體的交通整理

米合衆國ペンシルヴァニア州では航空警察が道路事故數を減少する爲に力を藉した。雜沓の甚しい道路上に沿ふて飛行せる交通警官は無電機を利用して絶えず地上の無電局と連絡を保ちながら、雜沓を緩和することが出来た。之は一定の時間を定めて幹線道路交通を地方道交通へ變更するのである。

かかる場合には、ペンシルヴァニア州警察と他州の警察とは協力してペンシルヴァニアの交通状態の改善を計つた。即ちニューヨーク、ニュージャージイ及ペンシルヴァニア

ニア各州の放送局は、自動車運轉手の爲に特定の時間に於ける最善な高速道路を指示する放送を行ふのである。例へば、ニューヨーク市或ひはフィラデルフィア・カナダ間デラウエア河橋梁へ行くには「オランダ・トンネル」通過道路が良いと云ふやうな放送をする。

各放送局の放送番組に入れるかゝる種類の道路通信は、航空警察から規則正しく提供された。警察署長は又上空よりピツバーグ附近の山地帯を監視し大型車輛の爲に雜沓を極めてゐたり或ひは交通が緩慢になつてゐる地點へ道路警官を導くやうにした。かくしてオートバイ警官は迅速に圓滑なる交通を導くことが出来た。

飛行機を飛ばすことが出来る時は、常に一時間で百哩の

大交通道路を監視することが出来る。乃至二十哩の道路は一分間で航空警官の眼に映する。然るに航空警察の協働がなければペンシルヴァニア州警察署長の言葉に依ると警官を六臺以上の大型車に乗り込ませるか又は一小隊のオートバイ警官を派遣しなければならないとのことである。而も彼等は交通整理に従事する結果本來の職務遂行が妨げられることになる。

獨逸軍の機械化に就いて

一八八五年から八六年の間にダイムラー及ベンツが最初の自動自轉車及自動車を作成した時、兩發明者は此の発明が火器の使用以來戦争科學に大革命を齎すだらうとは、豫想出來なかつたであらう。

海軍及空軍ではその軍事上の能力は全く機關に支配され

てゐるが爲に、その機關の發展傾向も極めて明白であり、之を一言すれば、常に軍事的考慮が支配的地位に立つてゐるのである。飛行機に於いても民間航空は軍用航空に支配

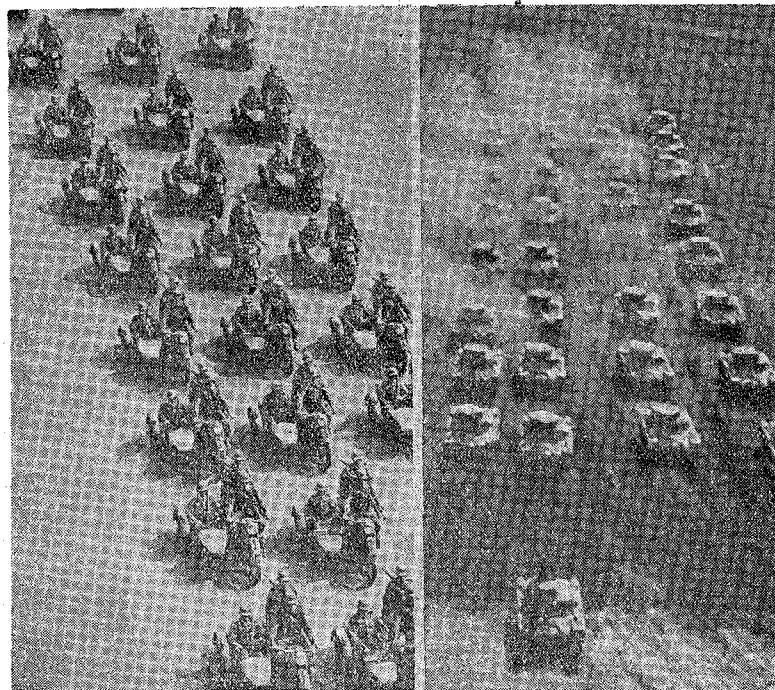
されてゐる。時速七五五・一一杆と云ふ世界最高記録を獲得した飛行機はメルヂエデス・ベンツDB六〇一型エンジンを裝備せる獨逸のメツサーシュミット追撃機であつたことを知れば以上の事情は首肯出来る。飛行機の發展過程はその當初から極めて明白で、軍事上の關心が支配的であり、私的創意は第二次的重要性を持つに過ぎない。

所が地上に於ける事情は相違してゐた。何故なら、陸軍の使用せる自動車は、商業又は競技目的の爲に私人が使用した方がその數に於いて優つてゐたからであつた。従つて商業及競技目的が全自動車工業の發展傾向を決定し、陸軍は、それを利用するに過ぎなかつた。いづれの國がかゝる事態の重大性を最も明確に認識し、陸軍の機械化部隊の組織編成を助けるやうに自動車工業發展の組織の方策を採るだらうかゝ問題であつた。

西歐諸國は此の問題の重要な重要性を極めて良く知つてはゐたが、議會政治が行はれてゐたので、議員の意見は一致せず又實際に反対の目的に向つて活動してゐた議員もあつた。

それが爲、たゞへ重要性が認められても、實際的結果を得るには長日月を要したのであつた。而して實際的に行はれた時でも所謂問題解決案は妥協を出でなかつたから一般に不完全であつた。所が獨逸は幸ひにもヒットラー總統が自動車にかけては全くの専門家であつた爲に、ナチス政權の樹立の當日から凡ゆる形となつて現はれた狹量の反対に對して彼は自己の權威を主張する爲に彼の知識を十分利用した。

前世界大戰に從軍せる全兵士は、經驗に依つて獨逸は自動車に關しては敵國に遅れてゐると云ふこと、材料の不足と發展可能性の認識の失敗が此の工業部門の生産を妨害したと云ふことを知つてゐた。何故なら、獨逸は英國及佛國の建造せる多數のタンクに比して僅か四十五臺しか生産することができなかつたからである。戰ひを決定するこの武器の重要性を考へるならば、この少數のタン



クは事實無に等しかつたのであつた。

ヒットラー總統は、ナチス黨の結成に努めた永い年月の間、自動車で數萬哩も旅行した。彼は、之に依つて時間と距離の凡ゆる困難を征服することが出来、又、問題を決定する爲に迅速に自ら出掛けて行くと云ふ戰術を實行することが出來た。總統は自動車運轉手の苦勞を一部始終知つてゐた。何故なら、當時の政府は自動車を有利なる課稅物件としてしか見なかつたからである。従つて、當時は自動車はお金持の贅澤品に過ぎなかつた。

さて、之が政府の方針であつたらば、如何にしたならば

自動車臺數を増加し、如何にしたならば此の種工業を發展せしめることが出來たであらうか、而して戰時に必要なる自動車運轉手は何處から得られるだらうか。

併しながら次の一事だけは明白である。平時に如何に良く軍が機械化されても、平時の状態下に於いて使用される車輛數は動員當日より必要とする車輛數に比較して見ると僅かであり、戰争が續けば其後に於いては益々多數の車輛

が必要となつて來るのは、戰闘員及輸送物資に要する車輛數は參加師團數が増加するに應じて飛躍的に増加するからである。而して、平時に於いて自動車工業を發展せしめてゐるならば、この要求に應じることが出来るのである。何故ならば、一晩の内に、生産の急増を齎すことなどは出来ないからである。其の上、多數の自動車運轉手が必要となるが戰争の勃發前に自動車運轉手の訓練をしておかなければならぬ。兎に角、長期間の訓練を受け、戰闘及偵察タンクの如き軍の自動車運轉に十分經驗を有するエキスペートが必要である。

總統が政權を獲得した一九三三年の第一回自動車展覽會席上に於いて、モーターハ化の遠大なる計畫を發表し、其の時自動車に關する見解の根本的變革が行はれる違ひないと強調した。何故なら自動車は贅澤品ではなく、一般に使用されるべき日常の必要品であるからである。

此の日から、獨逸自動車史上に新時代が始まつた。即ち新車に對する稅金を廢して需要と生産を増加し、自動車專

用道路の建設が始められたのである。此の巨大計畫は初めの内は狂氣の沙汰だと大抵の人は見てゐたが、事實自動車運輸の増加に貢献したことは他の何物よりも大であり、就中能率の高い長距離重量自動車生産工業に拍車をかけたのであつた。此の「道路の巨人」は特別な組織に編成され、この組織は一萬以上の車輛を有し、之に依つて軍隊輸送及物資輸送の想像もつかない可能性を得ることが出来た。

獨逸軍が最大速度で機械化されたのは、總統がペルサイユ條約の桎梏より獨逸軍隊を解放した一九三五年の時からである。自動車展覽會及大觀兵式が行はれる度毎に、此の發達は年々飛躍的に進んだことが示された。さて、此の短期間にどういふものが完成されたらうか。装甲軍團は全く無から作られたのであつた。同時にオートバイ施條銃大隊及機械化歩兵聯隊が編成された。對戰車部隊、重砲兵隊又技師及電信隊も同様に機械化されたのである。この發達は組織的であり、特殊車輛は軍の遂行しなければならない特別作業を實行する爲に製造された。同時に、車輛型の標

準を一定して製造の簡易化及車輛の重要な部品の融通性を圖り、豫備的部品の種類數を制限して修繕及製造を迅速にするやう種々なる努力が拂はれた。かくして、標準型シヤシーが自家用車及貨物自動車に對して案出され、必要に應じてこのシヤシーに各種の上部構造を裝備することにつた。

機械化學校は種々の新企劃が軍用目的に適應するか否かを試験する爲に建設され、之には特別研究部が設置された。此の學校は機械改良の指導的役割を務めたのである。

此の特別研究部は、軍と工業との模範的協働活動の一例であつて、軍と工業は兵力の増加を目標とし全國民を機械化する爲に共同して努めてゐる。例へばブーナ(Buna)として知られてゐる人造ゴムはどの程度自然ゴムの代用となるだらうかと云ふ問題は此の特別研究部に依つて解決された。之は數ヶ月に亘る種々なる實驗の結果であつて、生産者側ではかかる實驗は不可能であつたらうと言はれてゐる。

同時に此の研究部員は、重要な競技大會に參加した。

オートバイ断郊レースは獨逸軍隊が始めたものであつて、獨逸軍隊は今次大戦前シックス・ディ國際オートバイ競技大會並に世界オートバイ最大競技たる英國マン島のツーリスト・トロフィ競技大會に於いて其の實力を示した。即ち特別研究部の準尉マイエル氏は此の大會は云ふに及ばず他の國際的競技大會に優秀な成績を示した。又モータースポーツの獎勵は獨逸の競走參加者の勝利の結果として輸出を増進した。こゝでは、モンテカルロ、モンザ、チユニ等の競走大會を考へて見ればよい。獨逸の製品は獨逸本國は云ふに及ばず外國に於いて人氣を博し、獨逸工業は最も貴重なる経験を得たのであつた。而して之は勇敢なる全運動手の功績であつた。

自動車工業は自動車並に同種の競技的催物に後援を苦まず、非常な關心を示した。ダイムラー・ベンツ會社、自動車聯盟及ベンツ自動車工場は猛烈を極める競技に於いて其等工場の製品の能率を絶えず證明する機會を逸しなかつた。殆んど想像もつかないやうな嚴重なる試験は、既に達

成せる結果を最も困難なる條件の下にあっても確證し、其れ等を、獲得した經驗の結果として發展せしめ並に將來に對する新資料を蒐集することが出來た。

ダイムラー・ベンツ會社は、かゝる自動車競技の催物が實用自動車特に特別自動車の發展を促がした典型的なる例を示すものである。マルチエデス及ベンツ車は、自動車製作の當初から全國際的競技に優勝したのである。二大企業の合同は此れに何等の變化を齎らさなかつた。反対に、ダイムラー・ベンツの「スター」は其れ以來、絶えざる驚異的勝利に其の名を止どめることができた。經濟的大不況の間に於いてすら、同會社の競走部を存續させ、凡ゆる重要な競技に參加し得たのは、實に大犠牲を拂つたものである。

各會社の社長は、かゝる競技は彼等自身の爲又は勝利を獲得する爲に催されたのではなく、之は將來の進歩に對して必要缺くべからざるものと考へてゐた。競走用自動車に依つて得た今日の經驗は明日の標準自動車製作の基礎となるのである。

競技の奨励は、獨逸製自動車の獲得した驚異的勝利のお蔭で輸出貿易の増進に寄與することは大であつた。獨逸製品は獨逸及外國に於いて著名になつた。工業にとつては貴重な経験が得られだし、勇敢なる運轉手の數は増加するに至つた。更にナチス當局は運轉手に基礎となる初步的軍事訓練を與へんが爲に多大の關心を拂ひ、ヒットラー青年團

及ナチス自動車運轉部隊は、自動車競技學校に於いて一流の運轉手の養成を計つた。

毎年催されるナチス自動車運轉部隊の競技は自動車工業にとつて貴重なる助けとなつた。何故なら、國際的競技とは別に之等の競技に於いて得られる経験は實用自動車にとつて有用であつたからである。貨物自動車もこの競技に参加したから一層有益であつた。

更に、實用自動車は出來る丈軍の要求に應ずるやう考慮が拂はれた。積載量、長さ、幅、高さ及積載容積に關しては一定の標準が定められてゐて、新車は凡べて許可を要した。かゝる方法で、軍の希望する一定の方向に自動車工業

を發展せしめることが出來たのである。更に貨物自動車に於いては騎兵の新馬に對する検査と同じやうな検査が行はれた。かくして、軍當局は軍用に適せる貨物自動車が何臺位徵發出来るかと云ふ正確なる調査を行つたのである。又車輛主も常に彼等の車輛を役立てる不斷の覺悟が要求された。

獨逸は、西歐諸國の如くに、自動車生産並に運用に必要缺くべからざる材料及燃料を無限量に所有してゐなかつたから、四箇年計畫で此の供給を保證することが必要となつた。燃料及タイヤー問題が石炭液化方法並に人造ゴムについて如何に完全に解決されたかを示すには、ロイナ (Leuna) 及ブーナ (Buna) の名稱を擧げればそれで良い。之等凡ては別とし、其の他の原料消費の統制の必要が生じた。かゝる統制は軍と工業の利害關係を一致せしめんが爲に自動車工業に關係せる凡ゆる物を統制する官廳の設置に依つて行はれた。戰時に於いては國家と工業とに同時に關心を拂ふことが出來ないと云ふ理由で、四箇年計畫の責任者で

あるゲーリング元帥は自事、自動車工業の全権者としてフオント・シエル將軍を任命した。

かくして、凡べての利益は考慮され亦軍の機械化なる一大目標に盡くすと云ふ確證が出來たのである。更に製品の型に多種多様性を工業から除去し出来る丈之を最小限度に切り下げる爲に、思ひ切つた手段を講ずる必要が生じた。かくすれば、材料及豫備部分品の莫大な節約となり、之は軍よりも工業にとつて多大の利益となつた。

之等の方策の結果は凡べて世界に知られてゐる。一九三九年四月二十日に諸外國武官は獨逸軍用自動車の分列行進式に參列して之を見物してゐるからである。獨逸軍が敵軍を恐怖せしめたのは、完備せる機械化部隊の功績であつて、敵軍が獨逸軍の機械化部隊の實力、高速部隊の行動半徑、供給及輸送部隊の强大なる能率を全く見縊つてゐたことは疑ふことが出来ない。

西歐諸國の宣傳は自國に不利を招いたことは事實である。獨逸軍の機械化部隊は板紙細工でもなく、アスファルト

道路丈なら進軍出来るといふのもなく、反対に百哩の行程後にも故障は生じないのである。現今に至る迄燃料及タイヤは不足を告げてゐない。獨逸軍の高速部隊は空想的なものではなく、全く有效なる實在物である。(M.T生)

